

◆◆◆◆◆大気環境学会ニュース◆◆◆◆◆

第65回大気環境学会年会のご案内(第1報)

第65回大気環境学会年会および併設の環境機器展を下記のとおり開催いたします。いわゆる「コロナ前」に東京農工大学にて開催された第60回年会以来、第61回の誌上開催、第62回のオンライン開催を経て、昨年の第63回は大阪公立大学にて3年ぶりに現地開催となり、そして今年の第64回は茨城県つくば市の産業技術総合研究所にて現地開催が盛会となりました。多くの参加者の方々が、対面での交流の価値を再認識されたことと思います。

第63回年会より、開催地の実行委員会と学会本部の年会委員会とが共同で年会の準備と運営を担当しています。年会運営が年々厳しさを増している現状をふまえ、持続可能な年会運営に向け、様々な面での業務および運営体制の見直しを進めて参りました。今年の第64回年会では、従来の慣行が変更された場合も多く、実行委員会も参加者もやや戸惑いがあったかも知れませんが、事後アンケート(回答数115)によれば、7~9割の方から「今回の運営方法に問題はなかった」とのご回答をいただきました。来年以降の年会につきましても、基本的には今年の運営方法を基本としながら、個別にいただいたご意見を参考に、さらに持続可能で有意義な年会の開催を目指したいと考えております。引き続き、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。現時点での、第65回年会の開催・運営方針は以下の通りです。

期日: 2024年9月11日(水)~13日(金)

会場: 慶應義塾大学日吉キャンパス(神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1)

年会長: 奥田知明(慶應義塾大学)

実行委員長: 櫻井達也(明星大学)

事務局長: 松田和秀(東京農工大学)

常任理事(年会担当): 奥田知明(慶應義塾大学)

第65回大気環境学会年会実行委員会メールアドレス: jsae65keio@gmail.com

年会ウェブサイト: Google Sites

発表申込: Google Forms

要旨提出: Google Forms

参加登録・支払い: Peatix

分科会: 合同開催や柔軟な日程(初日の夕方に限らない)もご検討ください

座長・会場運営: 座長2名制、原則として固定マイクによる質疑応答を予定

学生・若手研究者発表: 初日(9/11)を予定

全体の懇親会: 2日目(9/12)の夕刻に開催予定

保育支援: 実施します(第64回年会にて利用実績あり)

来年の第65回年会会場となる慶應義塾大学では、第50回以来15年ぶりの開催となります。この15年の間に、大気環境学会を取り巻く状況も大きく変わり、学会として将来を見据えた新たなアクションを起こすべきタイミングであると考えております。会場から徒歩2分の日吉駅は、今年の3月に東急新横浜線が開業し東海道新幹線からのアクセスがさらに良くなりました。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

一般研究発表や特別集会の企画申込などにつきましては、次号のニュース欄に掲載する予定ですが、詳細は決まり次第年会ウェブサイトにおいても掲載いたします。年会ウェブサイトは近日中に立ち上げる予定ですので、立ち上げ次第URL等を学会ウェブサイト(<https://www.jsae-net.org/>)でご案内いたします。

◆◆◆◆◆大気環境学会ニュース◆◆◆◆◆

第65回大気環境学会年会「環境機器展」のご案内

公益社団法人大気環境学会では、2024年9月11日(水)～13日(金)に慶應義塾大学日吉キャンパスにて第65回大気環境学会年会を開催いたしますが、例年通り年会に併設して『環境機器展』を開催します。

例年、環境機器展では、出展企業の製品や技術、サービス等を年会参加者にご紹介いただき、様々な情報交換ができる展示ブースをご用意しております。また、講演形式でご紹介いただく技術セミナーを会期中に開催するとともに、要旨集やプログラム集への広告掲載、年会ウェブサイトのバナー広告もご用意しております。第65回年会における環境機器展の詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。本年会は、大気環境分野に関わる地方環境研究所や研究機関の研究員、大学の教員や学生等、あわせて400人以上が集う貴重な場ですので、関連する企業の皆さまにおかれましては、ご出展ならびに広告掲載をご検討くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

環境機器展の出展や広告掲載のお申し込みは2024年5月31日(金)までを予定しております。詳細は年会ウェブサイト(近日立ち上げ予定)をご確認ください。